

新作インスタレーション

夢のあとに／交差する時間

土屋公雄 展

土屋公雄(つちや・さみお)は、1955年福井県生まれの彫刻家、環境アーティストです。80年代半ばから発表を始め、流木や自然木を集積するプリミティブで神話的な作品群を経て、90年代より家屋の廃材や灰を精緻かつ大胆に構成する表現へと展開しました。一貫して「所在」「記憶」「生-死」「時間」といった、根源的なテーマが探求されています。朝倉文夫賞、現代日本彫刻展大賞を受賞し、サンパウロビエンナーレに選出されるなど、日本を代表するアーティストとして活躍。世界各地より招待され、土地や人々の記憶を刻むパブリックアートも数多く手がけ、国内では丸ビルモニュメントや、東京空襲犠牲者追悼・平和モニュメント制作でも知られています。

本展では作家の円熟期をとらえ、福井の記憶や風土も盛り込みながら、これまでの集大成を、美術館全館を使い大規模な新作インスタレーションとして展開します。

AFTER A DREAM / TIME CROSSED

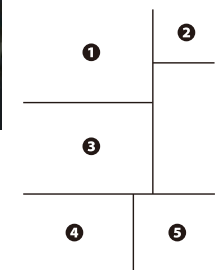
■ 関連イベント

●講演会 トークショー ※聴講無料
9月16日(日)午後2時～
塩田純一氏(美術評論家、新潟市美術館館長)
土屋公雄氏(アーティスト)

●チェロコンサート ※要本展チケット
10月7日(日)午後3時～午後4時30分
花崎薫氏(チェリスト、愛知県立芸術大学准教授)

●講演会 トークショー ※聴講無料
10月8日(月・祝)午後2時～
建畠哲氏(美術評論家、京都市立芸術大学学長)
土岡秀一氏(美術評論家、金津創作の森館長)
土屋公雄氏(アーティスト)

●土屋公雄ギャラリートーク ※要本展チケット
9月17日(月・祝)午後2時～、10月8日(月・祝)午後1時～



①「未現像の記憶」2002年 第25回サンパウロ・ビエンナーレ
②映像「The Sinking Time」2004年 国際芸術センター青森
③「記憶の光」2005年 金津創作の森(福井)
④「記憶の家-覚醒する時間」2003年 発電所美術館(富山)
⑤「不在」1992年 世田谷美術館
★全て参考図版。展示作品とは異なります。



■ 略歴

1955年 福井県福井市生まれ
1989年 ロンドン芸術大学チェルシーカレッジ美術彫刻修士課程修了
1990年 第3回朝倉文夫賞受賞
プライマルスピリット展(ロサンゼルスカウンティ美術館など巡回)
「ETERNITY」フランス ヴァンシエール現代美術センターでの個展
1991年 第14回現代日本彫刻展大賞受賞
1992年 第13回神戸須磨離宮現代彫刻展優秀賞受賞
「所在」青山スパイラルガーデンでの個展
1993年 五島記念文化賞受賞
1996年 「虚構と記憶」原美術館での個展
1999年 英国オナラリー賞受賞(ロンドン芸術大学より名誉学位授与)
2000年 シドニーオリンピック2000・モニュメント制作
2001年 東京空襲犠牲者追悼・平和モニュメント制作
2002年 第25回サンパウロ・ビエンナーレでの個展
2003年 第11回本郷新賞受賞
「記憶の家/覚醒する時間」発電所美術館での個展
「UNDEVELOPED MEMORY」ダブリン ギネスアートセンターでの個展
2004年 作品「記憶の領域」が文化庁賞上げとなる
2005年 「未現像の記憶」金津創作の森での個展
2006年 日本のパブリックアート展/世田谷美術館
2009年 土屋公雄APT設立、水と土の芸術祭にて「海抜ゼロ」プロジェクト
2010年 愛知県立芸術大学プロジェクトチームを結成、瀬戸内国際芸術祭にて「MEGI HOUSE」制作
現在
愛知県立芸術大学 教授 武蔵野美術大学 客員教授 日本大学芸術学部 客員教授



同時開催◎所蔵品によるテーマ展「土屋公雄コラボレーション展 一月・MOON一」※本展チケットにてご覧いただけます

交通のご案内

- コミュニティバスすまいる/JR福井駅西口「駅前商店街」または「福井駅北」のりばより、田原・文京方面線約10分「県立美術館」下車
 - 京福バス/JR福井駅西口10番のりばより、福井総合病院線(26系統)約10分「藤島高校前」下車(※日曜・祝日は運休)
 - 福井鉄道・えちぜん鉄道/JR福井駅西口下車徒歩約8分
 - 車・タクシー/JR福井駅より約8分、北陸自動車道福井北ICより約15分
- ※ご来館の際は、できるだけ公共交通機関をご利用下さい。お車の際はアイドリングストップにご協力下さい。

福井県立美術館

〒910-0017 福井市文京3-16-1 TEL:0776-25-0452 FAX:0776-25-0459
<http://info.pref.fukui.jp/bunka/bijutukan/bunka1.html>